

令和6年度

松江市立皆美が丘女子高等学校



第2回 学校運営協議会

- 1 日 時 令和6年12月14日(土)
- 2 場 所 松江市立皆美が丘女子高等学校 応接室
- 3 会 次 第
- (1) 開 会 11:00
 - ① 会 長 挨 拶
 - ② 校 長 挨 拶
 - (2) 協 議
 - ① 学 校 現 況 報 告
 - ② 地 域 連 携
 - ③ 学 校 評 価
 - (3) 閉 会 12:00
 - ① 校 長 挨 拶
 - ② 会 長 挨 拶

令和6年度第2回学校運営協議会名簿

(敬称略)

氏 名	備考	出欠
会 長 大谷みどり	3年目 島根大学大学院教授	出席
副会長 昌子 誠	1年目 P T A 会長	出席
委 員 池田 太持	3年目 朝酌公民館館長	出席
委 員 鷗鷗 順	3年目 中浦食品(株)代表取締役会長	欠席
委 員 宮廻 智美	1年目 元松江市職員	出席
校 長 多々納雄二		出席
教 頭 山中 清恵		出席
事務長 糸川 健治		出席

1. 基本的生活習慣を身に付けさせる。

- ・挨拶や頭髮・服装の指導を通して、生徒の規範意識を高める。
- ・言葉使いや立ち振る舞いの指導を通して自らを律して行動できる生徒を育てる。
- ・安全な自転車の使い方について指導し、交通ルールの順守を徹底させる。

☞ みだしなみ検査等【課題あり】

- ☞ 令和5年度から制服にスラックスも導入、スカートかスラックスか選べるように。また、ネクタイも導入、リボンタイかネクタイか選べるように。

2. 生徒のキャリア形成を支援する。

- ・互いの人権を尊重し、望ましい人間関係の形成をはかるために、学校生活における集団活動を支援する。
- ・地域活動やボランティア活動へ自発的に参加することのできる生徒を育てる。
- ・各種講演会を通して社会的モラルを身に付けさせる。

☞ いじめに関するアンケートの実施（年3回）・アンケートQU（年2回）

☞ 各種講演会の実施

- ・メディア講演会、交通安全講座、薬物乱用防止講座、ボランティア講座、トータルマナー講座

☞ ボランティアへの参加

- ・えびす・だいこく100kmマラソン大会、赤い羽根共同募金、上口ふれあいまつりボランティア等

3. 学校生活（生徒会・部活動）の活性化に努める。

- ・生徒会や委員会活動などの諸活動に積極的に参加するよう奨励し、生徒が主体となって充実した活動が出来るよう支援する。
- ・部活動への参加を奨励し、勉強と両立させながら、部活動の中で豊かな人間関係が形成できるよう環境を整える。

☞ 生徒会執行部（前期：29名 後期：37名）を中心とした活動

- ・令和6年度皆美が丘祭（8月29・30・31日／本校・県民会館・総合体育館）
- ・オープンスクールでの学校紹介（9月28日）
- ・エイズ啓発運動（12月 3日実施／松江駅前）
- ・四者のかたらい（12月14日実施／本校）
- ・生徒会誌の発行（2月発行予定）

☞ 部活動 文科系8部活 / 体育会系6部活 （学校外：クライミング1名、ローイング1名）

部 名	1 年	2 年	部員数	部 名	1 年	2 年	部員数
自然科学	2	3	5	バレーボール	5	8	13
美術	3	9	12	テニス	0	0	0
書道	0	0	0	ハンドボール	3	8	11
放送	1	0	1	ダンス	18	10	28
日本文化（華道）	3	0	3	弓道	5	11	16
日本文化（茶道）	1	1	2	バスケットボール	2	9	11
吹奏楽	0	3	3				
食物・手芸	9	2	11				

- ・令和6年11月現在加入率：65% ☞ 1年生 63% / 2年生 66%
（昨年同月度加入率：67% ☞ 1年生 69% / 2年生 65%）

部活動大会等結果（7月～12月）

【ダンス部】

（大会名）出雲ダンスフェスV o l . 5

（日にち）7月7日（日）

（結果等）生徒15名参加

【ダンス部】

（大会名）海のまちサマーフェスティバル島根町2024

（日にち）7月21日（日）

（結果等）生徒15名参加

【吹奏楽部】

（大会名）松江バンドフェスティバル

（日にち）7月15日（月）

（結果等）生徒6名参加

【吹奏楽部】

（大会名）全日本吹奏楽コンクール島根県大会

（日にち）8月10日（土）

（結果等）小編成の部 銅賞

【弓道部】

（大会名）令和6年度島根県高等学校弓道選手権大会 兼 全国選抜・中国新人大会島根県予選

（日にち）10月26日（土）～27日（日）

（結果等）団体戦 16位

【バレーボール部】

（大会名）令和6年度 島根県高等学校バレーボール選手権大会兼春高島根県予選会

（日にち）令和6年11月1日（金）～3日（日）

（結果等）1回戦：皆女2－1情報科学

2回戦：皆女0－2出雲農林

【バスケットボール部】

（大会名）令和6年度 島根県高等学校バスケットボール選手権大会

兼ウインターカップ2024 島根県予選会

（日にち）令和6年11月1日（金）～3日（日）、9日（土）

（結果）1回戦：皆女82－32浜田

2回戦：皆女56－69出雲商業 ベスト8

【自然科学部】

（大会名）令和6年度 島根県高文連自然科学部門 研究発表会

（日にち）令和5年11月8日（金）～9日（土）

（結果等）6

「宍道湖・中海 汽水湖 MAP IV ～宍道湖・中海間の流れの変化と横断面での流れの違い～」

「大橋川のホテルギスガイとヤマトシジミの1年間を通じた分布状況の比較

口頭発表・ポスター発表：優良賞

【社会体育活動】

・クライミング（3年生）全国大会出場

・ローイング（2年生）全国大会出場

キャリア教育部

1. 令和6年度3年生(89名)の進路決定状況【11/5現在】

(1) 国公立4年制大学 5名(昨年度同時期: 1%→今年度: 6%)

島根県立大学④, 公立鳥取環境大学

(2) 私立4年制大学 7名(4%→8%)

関東学院大学, 大阪女学院大学, 関西福祉大学, 比治山大学, 広島修道大学, 安田女子大学, 岡山医療専門職大学

(3) 公立短期大学 0名(0%→0%)

(4) 私立短期大学 2名(4%→2%)

神戸女子短期大学, 中国短期大学

(5) 医療系専門学校 10名(19%→11%)

松江総合医療専門学校③, 島根県歯科技術専門学校②, 島根リハビリテーション学院, 出雲医療看護専門学校, 横浜実践看護専門学校, 岡山医療福祉専門学校, YMCA 米子医療福祉専門学校

(6) 専門学校(医療系以外) 15名(18%→17%)

松江理容美容専門学校②, 坪内総合ビジネスカレッジ, 日本外国語専門学校, 京都栄養医療専門学校, 大阪ECO動物専門学校, 大阪外語専門学校, 大阪健康保健専門学校, グラムール美容専門学校, 神戸理容美容専門学校, 日本海情報ビジネス専門学校, 広島アニマルケア専門学校, 広島ビューティ&ブライダル専門学校③

(7) 就職内定他 6名(7%→7%)

株式会社一畑トラベルサービス, 株式会社共立メンテナンス, 株式会社松江エクセルホテル東急, 株式会社玉造皆美, 有限会社松江皆美館, 出雲村田製作所

2. 令和6年度3年生進路未決定者の進路希望について【11/5現在】

①国公立4年制大学	6名	②私立4年制大学	9名
③公立短期大学	7名	④私立短期大学	3名
⑤医療系専門学校	3名	⑥専門学校(医療系以外)	9名
⑦就職希望	2名	⑧未定	5名

3. 1, 2年生に対する企画について … 生徒のキャリア形成を促すための企画を実施

(1) 進路ミュージカル(6月)1年生

ミュージカルを通して、生徒が進路について深く考え、自分自身の進路実現をめざす。

(2) 分野別説明会(12/13)1・2年生

大学・短大・専門学校等から講師を招き、2年生は具体的な志望校決定の一助とする、また1年生は次年度のコース選択をする上で、進学先のイメージをつかむ。

(3) 先輩から進路の話を聞こう(2月)1・2年生

卒業生の思いを後輩たちに引き継ぎ、今後の学校生活に役立てるために実施する。

(4) 地元企業ガイダンス(3/10)2年生

企業・官公庁から講師を招き、「働く」ということはどういうことか、を基底に据えて話をしていただく。また県内の企業・官公庁それぞれがどのような理念にもとづいてどのような仕事をしているかを説明していただく。

卒業後すぐに就職する生徒が多くないことに鑑み、松江という町でどのような企業がどのように活躍しているかを知ること、将来的なキャリア構築のために一助とし、生徒が将来社会人として生活していくために必要なことは何かを考える契機とする。

4. 総合的な探究の時間について

1 年生 1 学期 探究学習のための基礎知識の習得

7 月 県立大学（松江キャンパス・出雲キャンパス）訪問

10 月 エリア別講演会（医療福祉、保育教育、仮性栄養、観光ビジネスそれぞれのエリアに関わる方にそれぞれのエリアに関わる講演をしていただく）

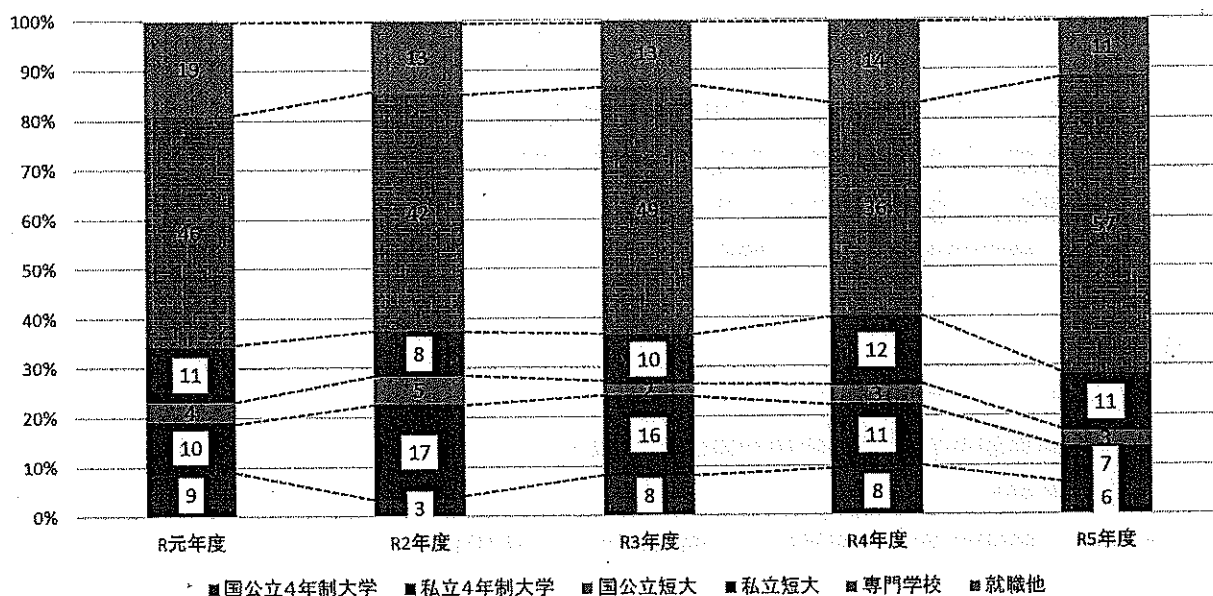
2 年生 10 月 普通科研修旅行でのキャリア研修

2 月 校外実習（就業体験）

3 年生 10 月以降 公民館、児童館および福祉施設等のご協力により、地域の方々との交流会の企画・実施

5. 過去のデータから見る現状の分析

進路別割合



《過去5年間の傾向》

- 就職者は10～20%で推移しているが、減少傾向あり。
- 専門学校への進学者は減少傾向。
- 大学、短期大学への進学者は30～40%。
- 全国的に短期大学の数は減少傾向にあるが、本校から短期大学への進学者は相当数ある。
- 今後の推移を注視していかなければならないが、R5年度は例外的な動向として捉えている。

国際コミュニケーション科取組状況

1 年生

- ・外国語大学等訪問研修（京都外国語大学、甲南女子大学、大阪学生会館）
- ・第58回へるんをたたえる青少年スピーチコンテスト
※2名参加 1名入賞
- ・イングリッシュデー
- ・国際交流員との交流会（中国、フランス、アイルランド、インド、韓国、アメリカ）
- ・ニューオーリンズ市青年交流団との交流

2 年生

- ・研修旅行（台湾・3泊4日/台北市立学との交流）
※次年度の行き先も台湾を予定（昨年度は沖縄）
- ・国際理解教育に関わる講演会（年2回）
- ・中国語・韓国語のどちらかを履修

3 年生

- ・ニューオーリンズ市青年交流団との交流
- ・第43回島根県高等学校国際教育英語弁論大会
※2名参加
- ・中国語・韓国語及び中国語探究・韓国語探究を選択履修

令和6年度 松江市立皆美が丘女子高等学校の地域連携

1 地域連携の目的

「ふるさと松江への愛情を持って松江市の未来に参画する意識を持ったリーダーを育てる」(本校の使命)

2 連携のかたち

(1) 授業での連携

①「まっえ学」1、2年生

②「ホスピタリティ実践」、「観光ビジネス」

3年生普通科キャリアデザインコース 観光ビジネスエリア

・松江市内観光ツアープランパンフレット作成

③「観光基礎」

2年生普通科キャリアデザインコース 観光ビジネスエリア

・令和6年度島根半島・宍道湖中海ジオパーク 国引きフォトコンテスト
審査員(プロカメラマンとともに) 2月上旬実施予定

④エリア別校外学習 2年生(令和5年度から)

・2月4日実施 各事業所へ

(2)「夢だんだんプロジェクト」への地元専門学校、大学、企業の参加

(3) 生徒会活動

・エイズ啓発活動: 12月3日(火)

松江駅周辺 国際ソロプチミストとともに

(4) その他

・朝酌地区文化祭: 10月27日(日)

朝酌小学校 ダンス部・吹奏楽部(松江二中吹奏楽部とのコラボあり)

令和6年度 まつえ学 第1学年 年間計画

まつえ学担当

時	実施月	所要時間	学習活動	ねらい	学習形態	評価の観点
1	4	1	ガイダンス 「まつえ学って何？」	・「まつえ学」の目標と1年生での活動内容を知る。	各学級で一斉指導 →個人作業	・「まつえ学」は何を目標にして学ぶかということがわかったか。 ・「まつえ学」を学ぶ意欲を高めることができたか。 (ワークシート)
2	4 5	4	外部講師講話 「松江のすごい人、ものについて学ぼう！」 ・松江に息づくお茶文化 ・小泉八雲	・松江にはお茶に関わる独特の文化が発展し、今の生活にも息づいていることを知る。 ・松江の自然、歴史、人情に触れその素晴らしさを世界に紹介した小泉八雲を通して、松江の魅力を再確認する。	講話は学年一斉 まとめは個人作業	・松江の自然、歴史、文化の素晴らしさに触れ、良さを確認することができたか ・これから進めていく課題学習に取り組む意欲を高めることができたか。 (ワークシート、講話レポート)
3						
4						
5						
6	5 6	2	市長講話	・松江市総合計画「2030年の松江のあるべき姿」をもとに、松江市の施策について学ぶ。 ・市長講話を聞き、松江市をより良くするための方策、ふるさと松江に貢献することの意義などについて考えるきっかけにする。	各学級で一斉指導 →個人作業 講話は学年一斉	・総合計画で松江市の重点施策を把握できたか。 ・市長講話で学んだことをこれからの学習に生かしていこうとする意識を高めることができたか。 (ワークシート)
7						
8	6 7 9	6	校外学習 安部栄四郎記念館	・安部栄四郎をはじめ地域の人の努力によって、伝統技術が受け継がれ全国に誇れる文化になっていることを知る。 ・自分で「見学のねらい」を設定し、ねらいをもって見学・体験を行う。 ・タブレットを使ってテーマに関する事項の検索を行い「調べる力」をつける。	見学はクラス別 (貸切バス) まとめは個人作業	・「見学のねらい」を適切に定め、ねらいに沿って見学や体験を行うことができたか。 ・調べる活動に積極的に取り組み、見学やまとめ学習に生かすことができたか。 (ワークシート、個人レポート)
9						
10						
11						
12						
13	9 1 2	12	校外学習 「朝酌について学ぼう」 ①学校周辺 ・圓流寺と東照宮 ②朝酌地区 ・矢田の渡し ・松江バイオマス発電所 およびナカバヤシ松江工場 朝酌地区まとめ発表会	・今の女子高があった場所の歴史を知り、それを未来に残そうとしている人の存在を知る。 ・校区である朝酌地区には、自然を生かした産業、大切にされてきた伝統文化、環境保全の新しい取組などがあることを知る。 ・調べ学習と見学・体験で学んだことをわかりやすくまとめ、発表する。	①はクラス別 (徒歩) ②はクラス別 (貸切バス) まとめはグループ作業	・事前学習に熱心に取り組むことができたか。 ・朝酌地区の良さを改めて知ることができたか。 ・学習した内容を分かりやすくまとめ、適切な態度と声量で人に伝えることができたか。 (ワークシート、まとめ発表会の評価表)
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26	1 3	7	和菓子作り体験 パンフレット作成 「2年生の発表を聞こう！」 1年間のふりかえり	・和菓子作り体験を行い、和菓子とお茶の文化の魅力を紹介するパンフレットを作成して人に伝えることができる。 ・2年生の発表を聞き、次年度の参考にする。 ・1年間の取組をふりかえり、松江の魅力を見つめるとともに、自分の成長に気づく。	体験はクラス別 パンフレット作成は個人作業 ふりかえりは各学級一斉→個人作業	・お茶と和菓子の魅力を自分なりに理解し、人にわかりやすく伝えるパンフレットを作ることができたか。 (ワークシート、パンフレット) ・発表で学んだことを次年度の活動に生かしていこうとする意識を高めることができたか。 (ワークシート)
27						
28						
29						
30						
31						
32						

令和6年度 まつえ学 第2学年 年間計画

まつえ学担当

時	実施月	時間	学習活動	ねらい	学習形態	評価の観点
1	4	2	ガイダンス 「2年生のまつえ学」	・2年生のまつえ学の目標や活動内容について知る。 ・市役所から提供されたテーマから、個人で興味のあるものを選び、現状や取組について調べる。 (年間を通して探究するテーマの希望調査をとり、それをもとにグループ分けをする)	各学級で一斉指導 →個人作業 個人作業	・2年生のまつえ学の目標や活動内容がわかったか。 ・松江市の課題について、追求していこうとする意欲を高めることができたか。 ・選んだテーマについて、現状や取組を調べることができたか。 (ワークシート)
2			興味のあるテーマについて調べ、現状や取組を知る。 (グループ決め)			
3	4	7	「テーマに関する現状や取組を学ぼう！」 ・外部講師講話 …市役所職員から、テーマに関する現状や取組を聞く。 ・校外学習 …現地に出かけて見学、体験を行う。	市役所の関係課職員からテーマに関する現状や取組を聞いたり、現地に出かけて見学や体験を行ったりすることで、年間を通して探究するテーマを具体的なものにする。	外部講師講話は、教室に分かれてグループごとに講話を聞く。 (市役所に訪問の可能性もあり) 校外学習は、グループごとに見学地を訪問 (貸切バス)	・テーマに関する講話や現地見学を通して、現状や取組を知り、年間を通して探究するテーマについてより具体的に考えることができたか。 (ワークシート、個人レポート)
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10	6	14	「グループで探究活動の計画を立てよう！」	グループで選んだ探究テーマをより明確に、より具体的に、大まかな提案(解決・改善するための方法)を考え、これからの活動計画を立てる。	各学級でグループ活動	・自分達が考える提案を説得力のあるものにするために、見通しのある計画を立てることができたか。 (ワークシート、グループの計画表)
11						
12						
13						
14		校外学習 「テーマについてグループで調査活動を行おう！」 中間発表会の実施	・グループで考えたテーマに沿って訪問する施設を決め、調査活動を行って、その成果をまとめる。 ・中間発表会での評価をもとに、さらに深めていくために必要な課題を見つける。	グループごとに施設を訪問 (貸切バス) 各学級で中間発表	・グループで協力して現地調査を行うことができたか。 ・調査活動の成果を分かりやすくまとめて発表することができたか。 ・発表会の評価をもとに、テーマについて深めていくための課題を見つけることができたか。 (ワークシート、中間発表会の評価表、成果物等)	
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24	1	5	「中間発表会で見つけた課題について見直しを行い、自分たちの最終的な提案を考えよう！」	・中間発表会で見つけた課題について、見直し(必要に応じて調査)を行い、自分達の最終的な提案を考える。 ・体験や調査活動の結果を含めて、説得力や根拠のある内容で、自分達の提案をまとめる。	グループ活動	・中間発表で見つけた課題に基づいて行った調査活動の成果を分かりやすくまとめることができたか。 ・説得力や根拠のある内容で提案を考え、まとめることができたか。 (ワークシート、成果物等)
25						
26						
27						
28						
29	3	2	「最終発表会をしよう！」 (市長提言) 1年間のふりかえり	・最終発表会を行い、優れた提案を行ったグループが代表して市長に提言する。 ・1年間の活動を自己評価し、成長を確認する。	学年一斉 代表者が市長提言 ふりかえりは各学級一斉→個人	・1年間の取組の成果を、聞く者にわかりやすく発表することができたか。 (ワークシート、最終発表会の評価表)
30						

令和6年度 キャリア教育年間実施計画

(夢だんだんプロジェクト：通称「夢だん」) R6.4修正

キャリア教育部

1. 趣旨

夢の実現に必要な知識や能力を成長とともに「だんだん」と、しっかりと身につけ、自分の人生を豊かにするための教育です。そして、夢を持ち、夢に向かって頑張ることができたことに対する感謝の気持ち「だんだん（ありがとう）」が生まれることを目指すのが「夢だんだんプロジェクト」です。

2. 目的

生徒のキャリア形成を促すための企画を計画し実施する。

3. 内容、対象学年、実施日【実施時限】

(1) キャリアパスポート：全学年(HR活動として実施)年度当初、1学期末、2学期末、学年末

○学習指導要領に規定されている。HR活動の中で実施。

○「目標設定→実行→評価→振り返り」のサイクルの中で成長を促す。

(2) 進路ミュージカル：1年 県総体終了後

○【エフォール】高校からの進路という、人生で最も大切な選択をミュージカルで表現して見せて気付かせ、考えさせ、行動に移させるために実施する。

(3) 学校探訪：1年 夏休み前

○大学、専門学校を訪問し、どのような目的で、何をするとところかを実感し、進路選択に役立てる。訪問先は「島根県立大学」「松江総合医療専門学校」他を計画中。

(4) 分野別説明会：1・2年 冬休み前

○【エフォール】大学、短大、専門学校等の学習内容についての講演を聴き、どのようなことを学べるのか等の情報を得る。

(5) 先輩の話を聞こう：1・2年 3学期

○卒業した3年生の高校生活についての話を聞き、これからの高校生活に資する。

(6) 地元企業ガイダンス：2年 学年末試験終了後

○島根県商工労働部雇用政策課および松江市産業経済部定住企業立地推進課との共催により、主に地元企業の取り組みを中心に講演いただき、将来の就職先を考える上での参考とする。

4. その他

(1) 各企画の詳細については、別に提示する。

(2) 「キャリアパスポート」はHR活動、その他は総合的な探究の時間で実施する。

【校外学習の目的】

就業体験をすることによって、学び、仕事、生き方を考えるための機会を得て、自身の進路を決定する際の参考にする。

【校外学習3つの柱】

☆ 学びを知る ☆ 仕事を知る ☆ 生き方を考える

【本校で2年生時点で伸ばしたい4つの資質・能力】

- ① ホスピタリティ精神を養い、自他共に尊重し、相手を慮ることができる。
- ② これまでの学びや経験を踏まえて、自分がやるべきことについて考え、行動することができる。
- ③ 協働力を身につけ、自分の役割を果たした上で、事業所の方々と協力して円滑に自己目標を達成することができる。
- ④ 目標実現のための具体的行動がわかっており、継続的に取り組むことができる。

向上させてほしいP・H・C

P:パフォーマンス (Performance)

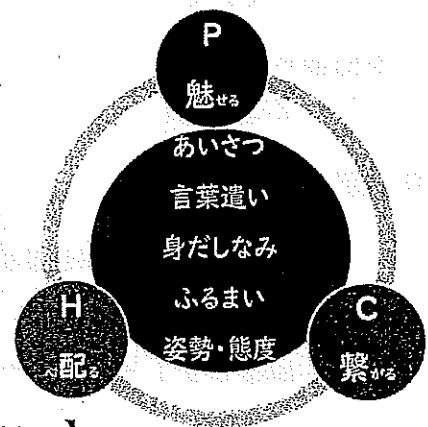
体を使った表現 人目を引くためにする行為 性能、機能、効率

H:ホスピタリティ (Hospitality)

心からのおもてなし 深い思いやり

C:コミュニケーション (Communication)

【お互いの】意思疎通、共感、感情的 つながり



【人を成長させる言葉『ありがとう』と『ごめんなさい』】

「ありがとう」と「ごめんなさい」それは人を成長させる言葉。そして同時に「ありがとう」と「ごめんなさい」はどちらも人間関係を滑らかにする人にとって魔法のような言葉。この二つの言葉を心から発する人は自ら成長できる人だと思います。

「ありがとう」という言葉は感謝の気持ちを相手に伝える最も適格な言葉です。そしてただ「ありがとう」というだけでなく「○○とてもおいしかった」「本当に申し訳ない」「すごく大変だったでしょう」などもう一言付け加えることで、相手への感謝の気持ちは増幅されより一層重みが増すことでしょう。そして感謝の気持ちが伝わった時、人はそれを心地よく感じ、次にもしてあげたいと思うことでしょう。「ありがとう」それは感謝の気持ちを相手の心に響かせる言葉であると同時に自分も周りも成長させることができる言葉です。

では「ごめんなさい」はどんな言葉なのでしょう？

世の中には「ゴメンナサイを言ったら負け」という風潮もあります。しかしごめんなさいは間違いを認めさせるための言葉ではありません。本来「ごめんなさい」は人間関係や物事の悪化を防ぐ言葉ですが、同時に自らを成長させてくれる言葉でもあります。

人間は完璧ではなく、失敗はつきものです。そのとき素直に「ごめんなさい」と心からいえる自分の失敗を反省できる人は次からは気をつけようと考えてその後のミスも減っていきます。しかし、自分は悪くないとばかりに他の責任にして自分の非を認めることをしない人は、失敗を直すことをしないため、成長することは難しいでしょう。

ありがとう、ごめんなさいはそれが心から発せられた言葉ではなく、文字を読むかのように口先だけで言っているのならばいくら連発してもその言葉には重みがなく、相手の心に響くはずはありません。ありがとう、ごめんなさいは心の底から発する言葉であり、そしてそれができる人は必ず成長できるでしょう。

令和6年度学校評価アンケート（生徒用）

1 目的

各分掌等で年度当初に設定した重点目標をもとに、学校運営に関する本年度の反省を行います。そのうえで、反省と来年度への要望・意見をもとに、本校教育のより一層の前進を図ります。

2 回答方法

(1) 次の評価基準で判断してください。

- | | |
|---|------------------------------|
| 5 | －そう思う・できた・良かった |
| 4 | －ほぼそう思う・ほぼできた・ほぼ良かった |
| 3 | －あまり思わない・あまりできなかった・あまり良くなかった |
| 2 | －そう思わない・できなかった・良くなかった |
| 1 | －わからない・答えられない |

(2) 配付する二次元バーコードを読み取り、回答欄のプルダウンから1つ選択してください。

(3) 設問19～29については自分の学年について回答してください。

(4) 設問30については国際コミュニケーション科（1－4、2－4、3－4）の生徒のみ回答してください。

3 実施期日

12月23日(月)HR中に必ず回答してください。

【総務部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
1	学校は、積極的に情報提供をしたりホームページ・Instagramを充実させたりして、広報活動を推進しましたか。					
2	学校は、PTAと協力して円滑なPTA活動の運営及び促進を推進しましたか。(学園祭販売、アイス配布、広報誌など)					

【教務部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
3	学校は、「考える授業」、「自分の考えを表現する授業」、「互いに学び合う授業」を行っていましたか。					
4	学校は、生徒にわかりやすく興味を深める授業になるよう取り組みましたか。					

【生徒部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
5	学校は、みだしなみ指導等日々の指導を通して、生徒に基本的な生活習慣を育成するよう指導できましたか。					
6	学校は、「いじめに関するアンケート」や「アンケートQU」などを通して、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係の形成を図るための支援ができましたか。					
7	学校は、各種講演会（交通安全、薬物乱用防止、メディア）を通して、社会的モラルが身につくよう支援することができましたか。					
8	学校は、生徒会や委員会活動、部活動などの諸活動に積極的に参加するよう奨励し、生徒が主体となって充実した活動ができるよう支援できましたか。					

【キャリア教育部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
9	担任との面談やいろいろな先生方との関わりの中であなたの進路希望を明確にすることができましたか。					
10	総合的な探究の時間の取り組み(全学年：小論文指導、1年：大学見学、職業人講話等、2年：上級学校訪問、修学旅行事前学習等)、3年：地域貢献活動等)は、あなたのキャリア選択の意識を高めることができましたか。					
11	あなたにとって必要な進路に関する情報(オープンキャンパス、看護体験等)を十分に得ることができましたか。					

【保健部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
12	健康診断の実施と結果の通知及び毎日の健康観察は、あなたの生活習慣や健康状態の把握に役立ちましたか。					
13	清掃や学校内の環境美化・整備活動を通して、あなたの美化意識が向上しましたか。					
14	朝終礼等で学校や保健委員会から発信される熱中症や感染症予防の情報を得て、あなたの健康に対する関心が高まりましたか。					

【ヒューマンライツ部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
15	あなたは、学校が行った人権教育のHR活動(授業)、人権講演会などをおして、人権意識が高まりましたか。					
16	あなたは、各種奨学金制度(大学等予約奨学金、島根県育英会等)について、説明会や保護者あて文書、ホームページ、スクーメール等で学校が提供した情報を確認できましたか。					
17	あなたは、移動図書館、「図書館だより」や「金の壺」の発行をおして読書への関心・興味が高まりましたか。					
18	あなたは、図書委員会の活動、校内読書感想文・読書感想画コンクール等をおして読書への関心・興味が高まりましたか。					

以下の21～31は自分の学年の項目についてのみ回答してください。

【1年】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
1年 19	学校は、日々の指導を通して、基礎学力の定着を図り、学習意識の向上につながる指導をしましたか。					
1年 20	学校は、全体指導や個人への対応を通して、互いを思いやる態度や自分を認めることの大切さについて指導をしましたか。					
1年 21	学校は、部活動や生徒会活動、学校行事などあなたの経験を深める活動への参加を促し、自己理解を深めさせるとともに、よりよい進路実現のための支援をしましたか。					

【2年】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
2年 22	学校は、授業や試験、提出物などの学習指導を通して、学習習慣を確立させ、基礎学力の定着につながる指導をしましたか。					
2年 23	学校は、あなたが校則や社会のルールやマナーを守り、あいさつや掃除をする等、基本的な生活習慣を身につけるための指導をしましたか。					
2年 24	学校は、あなたが授業や個人面談などを通じて、自分の進路についての考えを深めることができるように支援しましたか。					
2年 25	学校は、行事、部活動、生徒会活動等に積極的に参加したり、自分を見つめてよりよい生き方を実現する態度を育成しましたか。					

【3年】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
3年 26	学校は、授業や試験、提出物等の学習指導を通して、学習習慣を確立させ、学習者としての自立につながる指導をしましたか。					
3年 27	学校は、あなたが学校や社会のルールやマナーを守り、節度ある学校生活を送るように指導しましたか。					
3年 28	学校は、授業や探究学習、個人面談を通して、あなたが社会について広い見識をもち、自分の進路についての考えを深めることができるよう支援しましたか。					
3年 29	学校は、学園祭、部活動、生徒会活動等を通じ、最高学年として積極的にリーダーシップを発揮したり、仲間と協力したりする態度を育成しましたか。					

以下は、国際コミュニケーション科（1－4、2－4、3－4）のみ回答してください。

【国際コミュニケーション科】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
国際 30	学校は、学校設定科目や学校行事を通じて、地域や語学・文化を理解する学習活動を充実させ、コミュニケーション能力や文化を理解しようとする態度を育くむ支援をしましたか。 [対象科目、行事] 1年生…異文化理解、へるんスピーチコンテスト、関西方面大学訪問研修、イングリッシュデー、国際交流員との交流会、ニューオーリンズ市との交流会 2年生…ディベートディスカッション、中国語、韓国語、台湾研修旅行、国際理解に関わる講演会 3年生…中国語（探究）韓国語（探究）、ニューオーリンズ市との交流会					

【自由記述】

意見等があれば記入してください。

ご協力、ありがとうございました。

令和6年度学校評価アンケート（教職員用）

【目的】

各分掌等で年度当初に設定された重点目標をもとに、学校運営に関する本年度の反省を行う。そのうえで、反省と来年度への要望・意見をもとに、本校教育のより一層の前進を図る。

【評価方法】

次の評価基準で判断する。

- 5－そう思う・できた・良かった
- 4－ほぼそう思う・ほぼできた・ほぼ良かった
- 3－あまり思わない・あまりできなかった・あまり良くなかった
- 2－そう思わない・できなかった・良くなかった
- 1－わからない・答えられない

【回答方法】

(1) 二次元バーコードを読み取り実施 ※実施した先生は必ず教頭に報告してください。

※提出締切 1月8日（水）12時

(2) 評価は、5～1の5段階で行い、回答欄の「プルプル」から1つ選択する。

(3) 評価は自分ができたかではなく、学校、分掌、学年会、または教科としてどうであったかを評価する。

【1】総務部

	評価項目	回答
1 総1	積極的に情報提供をしたり、ホームページ・Instagramを充実させたりして、広報活動を推進したか。	
2 総2	P.T.Aと協力して円滑なP.T.A活動の運営及び推進をしたか。	
3 総3	オープンハイスクール、中高連絡会、防災教育などの各種行事や、会議等の学校運営を円滑に行ったか。	

【2】教務部

	評価項目	回答
4 教1	考える授業、自分の考えを表現する授業、互いに学び合う授業を実践したか。	
5 教2	生徒にわかりやすく興味を深める授業づくりに取り組んだか。	

【3】生徒部

	評価項目	回答
6 生1	みだしなみ指導など日々の指導を通して、生徒に基本的な生活習慣を育成するよう指導できたか。	
7 生2	「いじめに関するアンケート」や「アンケートQ.U」などを通して、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係図るための支援ができたか。	
8 生3	各種講演会（交通安全、薬物乱用防止、メディア）を通して、社会的モラルが身につくよう支援することができたか。	
9 生4	生徒会や委員会活動、部活動などの諸活動に積極的に参加するよう奨励し、生徒が主体となって充実した活動ができるよう支援できたか。	

【4】キャリア教育部

	評価項目	回答
10 キ1	生徒一人ひとりの特性と希望に合った進路選択の支援（進路検討会、進学および就職推薦会議等）ができたか。	
11 キ2	総合的な探究の時間での取り組みや分野別説明会等の行事を通して、生徒のキャリアに関する意識を高めることができたか。	
12 キ3	生徒の進路選択に資するための情報発信（オープンキャンパス、看護体験等の案内、キャリア通信の配布等）は適切であったか。	

【5】保健部

	評価項目	回答
13 保1	個別支援会議を開催したり、特別支援教育にかかる調査や委員会を開催したりして、教職員の生徒理解を進めることができたか。	
14 保2	清掃を充実したり、学校内の生活環境の美化や整備を進めたりすることができたか。	
15 保3	健康観察、熱中症や感染症予防に関する情報提供や指示を行い、生徒の健康、感染予防に対する意識を高めることができたか。	

【6】ヒューマンライツ部

	評価項目	回答
16 ヒ1	生徒・教職員対象の人権教育講演会や、人権教育に関するホームルーム活動（授業）を実施することで、自分を大切に、相手の気持ちを思いやることのできる生徒を育成することができたか。	
17 ヒ2	各種奨学金制度についての情報を、保護者・生徒・教員に対して説明会や保護者あて文書、ホームページ、すくーメール等で周知することができたか。	
18 ヒ3	移動図書館、「図書館だより」や「金の壺」の発行、校内読書感想文・読書感想画コンクール等をととして、生徒の読書への関心・興味を高めることができたか。	
19 ヒ4	生徒の図書館利用のマナー向上、蔵書・備品の充実、授業での活用等をととして、読書・学習環境の充実を図ることができたか。	

【7】国際科

	評価項目	回答
20	国1 英語検定上級資格取得の取組を目指して取組ませることができたか。	
21	国2 学校行事（イングリッシュデー・台湾研修旅行等）を通じて、異文化理解を深め、コミュニケーション能力を高めることを支援できたか。	
22	国3 学校設定科目「異文化理解」「中国語」「韓国語」等における語学や文化を理解する学習活動を充実させることができたか。	

【8】1学年

	評価項目	回答
23	1年1 授業や個人への対応を通して、基礎学力の定着を図り、学習意識の向上につながるよう指導できたか。	
24	1年2 生活リズムの確立、校則を守る、挨拶、掃除を徹底する指導ができたか。	
25	1年3 個人面談や全体指導を通して、自己理解を深めさせ周囲を思いやる態度が育めたか。	
26	1年4 個人面談や保護者面談、進路検討会を通して、よりよい進路目標を設定できるよう指導できたか。	
27	1年5 部活動、生徒会活動、学校行事など内外の活動への参加を促し、自己理解を深める指導ができたか。	

【9】2学年

	評価項目	回答
28	2年1 授業や試験、提出物などの学習指導を通して、学習習慣を確立させ、基礎学力の定着につながる指導をしたか。	
29	2年2 校則や社会のルールやマナーを守り、あいさつや掃除をする等、基本的な生活習慣を身につけるための指導をしたか。	
30	2年3 授業や個人面談などを通じて、自分の進路についての考えを深めることができるように支援を行ったか。	
31	2年4 行事、部活動、生徒会活動等に積極的に参加したり、自分を見つめてよりよい生き方を実現する態度を養ったか。	

【10】3学年

	評価項目	回答
32	3年1 授業や試験、提出物等の学習指導を通して、学習習慣を確立させ、学習者としての自立につながる指導ができたか。	
33	3年2 学校や社会のルールやマナーを守り、節度ある学校生活を送るように指導したか。	
34	3年3 授業や探究学習、個人面談を通して、生徒が社会について広い見識をもち、自分の進路についての考えを深められるよう支援したか。	
35	3年4 学園祭、部活動、生徒会活動等を通して、最高学年として積極的にリーダーシップを発揮したり、仲間と協力したりする態度を養うことができたか。	

【自由記述】ご意見等あればご記入ください。

※提出締切 1月8日（水）12時

令和6年度学校評価アンケート（保護者用）

1 目的

各分掌等で年度当初に設定した重点目標をもとに、学校運営に関する本年度の反省を行います。そのうえで、反省と来年度への要望・意見をもとに、本校教育のより一層の前進を図ります。

2 評価基準等

(1) 次の評価基準で判断してください。

- 5－そう思う・できた・良かった
- 4－ほぼそう思う・ほぼできた・ほぼ良かった
- 3－あまり思わない・あまりできなかった・あまり良くなかった
- 2－そう思わない・できなかった・良くなかった
- 1－わからない・答えられない

(2) 設問19～29についてはお子様の学年について回答してください。

(3) 設問30については、お子様が国際コミュニケーション科（1－4、2－4、3－4）の方のみ回答してください。

3 回答方法及び締め切り等

(1) 生徒が持ち帰った文書又は保護者面談で担任より渡された文書より、二次元バーコードを読み取り回答してください。

(2) 評価は5～1の5段階で行い、回答欄のプルタブから1つを選択してください。

(3) 1月8日(水)までに実施していただきますようよろしくお願いいたします。

【総務部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
1	学校は、積極的に情報提供をしたりホームページ・Instagramを充実させたりして、広報活動を推進しましたか。					
2	学校は、PTAと協力して円滑なPTA活動の運営及び促進を推進しましたか。(学園祭販売、アイス配布、広報誌など)					

【教務部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
3	学校は、お子様が「考える授業」、「自分の考えを表現する授業」、「互いに学び合う授業」を行っていましたか。					
4	学校は、お子様がわかりやすく興味を深める授業になるよう取り組みましたか。					

【生徒部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
5	学校は、みだしなみ指導等日々の指導を通して、生徒に基本的な生活習慣を育成するよう指導できましたか。					
6	学校は、「いじめに関するアンケート」や「アンケートQU」などを通して、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係の形成を図るための支援ができましたか。					
7	学校は、各種講演会（交通安全、薬物乱用防止、メディア）を通して、社会的モラルが身につくよう支援することができましたか。					
8	学校は、生徒会や委員会活動、部活動などの諸活動に積極的に参加するよう奨励し、生徒が主体となって充実した活動ができるよう支援できましたか。					

【キャリア教育部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
9	お子様が、学校における指導や他人との関わりを通して自分の進路希望を明確にすることができましたか。					
10	総合的な探究の時間の取り組み(全学年：小論文指導、1年：大学見学、職業人講話等、2年：上級学校訪問、修学旅行事前学習等、3年：地域貢献活動等)は、お子様のキャリア選択の意識を高めることにつながっていますか。					
11	学校は、必要な進路に関する情報(オープンキャンパス、看護体験等)を十分に提供しましたか。					

【保健部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
12	学校での健康診断の実施と結果の通知及び毎日の健康観察は、お子様の生活習慣や健康状態の把握に役立ちましたか。					
13	学校での清掃や環境美化・整備活動を通して、お子様の美化意識が向上しましたか。					
14	学校での健康啓発指導を通じて、お子様の健康や感染予防に対する関心が高まりましたか。					

【ヒューマンライツ部】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
15	学校が行った人権教育のホームルーム活動(授業)、人権講演会などをおして、お子様の人権意識が高まりましたか。					
16	各種奨学金制度(大学等予約奨学金、島根県育英会等)について、説明会や保護者あて文書、ホームページ、すくーるメール等で提供した情報を確認できましたか。					
17	移動図書館、「図書館だより」や「金の壺」の発行をおして、お子様の読書への関心・興味が高まりましたか。					
18	図書委員会の活動、校内読書感想文・読書感想画コンクール等をおして、お子様の読書への関心・興味が高まりましたか。					

以下の19～29はお子様の学年の項目についてのみ回答してください。

【1年】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
1年 19	学校は、日々の指導を通して、基礎学力の定着を図り、学習意識の向上につながる指導をしましたか。					
1年 20	学校は、全体指導や個人への対応を通して、互いを思いやる態度や自分を認めることの大切さについて指導をしましたか。					
1年 21	学校は、部活動や生徒会活動、学校行事など生徒の経験を深める活動への参加を促し、自己理解を深めさせるとともに、よりよい進路実現のための支援をしましたか。					

【2年】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
2年 22	学校は、授業や試験、提出物などの学習指導を通して、お子様が学習習慣を確立させ、基礎学力の定着につながる指導をしましたか。					
2年 23	学校は、お子様が校則や社会のルールやマナーを守り、あいさつや掃除をする等、基本的な生活習慣を身につけるための指導をしましたか。					
2年 24	学校は、授業や個人面談などを通じて、お子様が自分の進路についての考えを深めることができるように支援しましたか。					
2年 25	学校は、お子様が行事、部活動、生徒会活動等に積極的に参加したり、自分を見つめてよりよい生き方を実現する態度を育成しましたか。					

【3年】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
3年 26	学校は、授業や試験、提出物等の学習指導を通して、学習習慣を確立させ、学習者としての自立につながる指導をしましたか。					
3年 27	学校は、お子様が学校や社会のルールやマナーを守り、節度ある学校生活を送るように指導しましたか。					
3年 28	学校は、授業や探究学習、個人面談を通して、お子様が社会について広い見識をもち、自分の進路についての考えを深めることができるよう支援しましたか。					
3年 29	学校は、学園祭、部活動、生徒会活動等を通じ、最高学年として積極的にリーダーシップを発揮したり、仲間と協力したりする態度を育成しましたか。					

以下は、お子様が国際コミュニケーション科（1－4、2－4、3－4）の方のみお答えください。

【国際コミュニケーション科】

	評 価 項 目	5	4	3	2	1
国際 30	学校は、学校設定科目や学校行事を通じて、地域や語学・文化を理解する学習活動を充実させ、コミュニケーション能力や文化を理解しようとする態度を育む支援をしましたか。 〔対象科目、行事〕 1年生…異文化理解、へるんスピーチコンテスト、関西方面大学訪問研修、イングリッシュデー、国際交流員との交流会、ニューオーリンズ市との交流会 2年生…ディベートディスカッション、中国語、韓国語、台湾研修旅行、国際理解に関わる講演会 3年生…中国語（探究）韓国語（探究）、ニューオーリンズ市との交流会					

【自由記述】

ご意見等がありましたらご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

令和6年度 生徒用学校評価アンケート

1 目的

各分掌等で年度当初に設定した重点目標をもとに、学校運営に関する本年度の反省を行います。そのうえで、反省と来年度への要望・意見をもとに、本校教育のより一層の前進を図ります。

2 回答方法

(1) 次の評価基準で判断してください。

- | |
|-------------------------------|
| 5－そう思う・できた・良かった |
| 4－ほぼそう思う・ほぼできた・ほぼ良かった |
| 3－あまり思わない・あまりできなかった・あまり良くなかった |
| 2－そう思わない・できなかった・良くなかった |
| 1－わからない・答えられない |

(2) 下の二次元バーコードを読み取り、回答欄のプルダウンから1つ選択してください。アンケートの最後に必ず左下の「送信」ボタンを押してください。

(2) 設問19～29については自分の学年について回答してください。

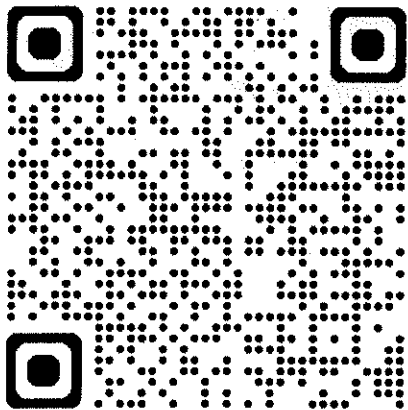
(3) 設問30については国際コミュニケーション科（1－4、2－4、3－4）の生徒のみ回答してください。

3 実施期日

12月23日(月)HR中に必ず回答してください。

二次元バーコード

https://docs.google.com/forms/d/1YN2H9WLVuvawyVW2D_r3hnhRvaR29JuR38ORwKml6tY/edit



令和6年度 教員用学校評価アンケート

【目的】

各分掌等で年度当初に設定された重点目標をもとに、学校運営に関する本年度の反省を行う。そのうえで、反省と来年度への要望・意見をもとに、本校教育のより一層の前進を図る。

【評価方法】

次の評価基準で判断する。

5－そう思う・できた・良かった

4－ほぼそう思う・ほぼできた・ほぼ良かった

3－あまり思わない・あまりできなかった・あまり良くなかった

2－そう思わない・できなかった・良くなかった

1－わからない・答えられない

【回答方法】

- (1) 下の二次元バーコードを読み取り、回答欄のプルダウンから1つ選択してください。アンケートの最後に必ず左下の「送信」ボタンを押してください。 ※実施した先生は必ず教頭に報告してください。

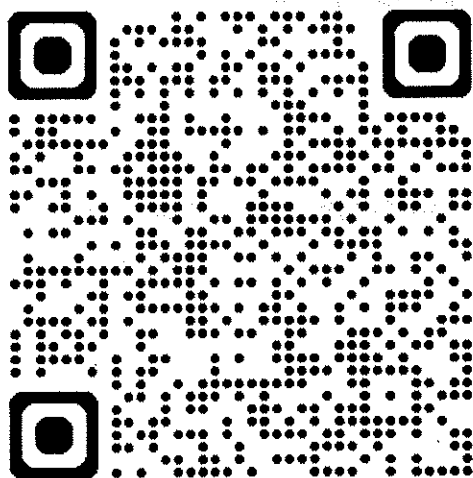
※提出締切 1月8日(水) 12時

(2) 評価は、5～1の5段階で行い、回答欄のプルダウンから1つ選択する。

(3) 評価は自分ができたかではなく、学校、分掌、学年会、または教科としてどうであったかを評価する。

二次元バーコード

<https://docs.google.com/forms/d/1IofDHyThZW9n18UfHCr005Idr639CRkffdusTRxP38M/edit>



和6年12月23日

保護者の皆様

松江市立皆美が丘女子高等学校
校長 多々納 雄二

令和6年度学校評価にかかる保護者アンケートの実施について（依頼）

厳冬の候 保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき深く感謝申し上げます。
さて、標記の件について、保護者の皆様のご意見をいただき、重点目標の実施状況について分析
や反省を行い、来年度への改善策に活かしたいと思います。
つきましては、下記のとおりアンケートに回答していただきますようご協力をお願いいたします。
なお、不明な点がございましたら、担当者までご連絡ください。

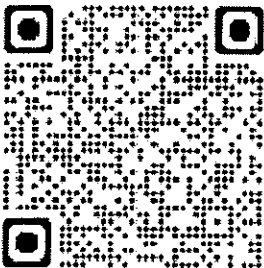
記

- 1 実施日 令和6年12月23日（月）～令和7年1月8日（水）
- 2 評価方法等
 - (1) 次の評価基準で判断してください。

5－そう思う・できた・良かった
4－ほぼそう思う・ほぼできた・ほぼ良かった
3－あまり思わない・あまりできなかった・あまり良くなかった
2－そう思わない・できなかった・良くなかった
1－わからない・答えられない
 - (2) 設問19～29についてはお子様の学年について回答してください。
 - (3) 設問30については、お子様が国際コミュニケーション科（1－4、2－4、3－4）の方のみ回答してください。
- 3 回答方法及び締め切り等
 - (1) 下に掲載している二次元バーコードを読み取り回答してください。
 - (2) 評価は5～1の5段階で行い、回答欄のプルタブから1つを選択してください。
なお、最後に必ず「送信」ボタンをクリックしてください。
 - (3) 1月8日(水)までに実施していただきますようお願いいたします。
- 4 その他
アンケート回答方法等についてはアンケート用紙にも記載しています。
ご確認のうえ、ご回答ください。

二次元バーコード

<https://docs.google.com/forms/d/1Xabx3f0vbCsBDG5txMKpC6fmYrQnQhMiL87mMoFQyxw/edit>



担当 教頭 山中 清恵 TEL : 0852(39)0216 FAX : 0852(39)0829
--